

# 大阪写真月間 2019「写真家 150 人の一坪展」出品規定

## ① 作品規定

- ・テーマ・内容は自由。ただしその作家の責任において発表できるものとし、**被写体の肖像権のほか、管理、所有権等について問題が生じないもの**とします。肖像権の問題等が発生した場合、出品者の責任で対処して下さい。実行委員会はその責任を一切負いません。また公序良俗に反するようなもの**(ヌードは不可)**、ならびに実行委員会が不適当と認めた作品は展示をお断りすることがあります。
- ・作品は抽選によって決定したそれぞれの壁面(幅 1.6m～1.8m、高さ 2.0m 内)に展示できるよう制作してください。壁面の長さや天井高は同じ会場でも割り当て場所によって異なることがあります。必ず一度下見をしてください。
- ・作品のサイズや点数は、その作家の表現性に基つきますが、抽選によって割り当てられたスペースを十分に活用するよう考慮して下さい。作品によって極端に壁面が余るような場合には会場全体の展示効果を考慮してギャラリー担当者が作品の移動をお願いすることがあります。また逆に割り当てられた壁面長を超えないようお願いいたします。**多少大きくても何とかならぬと考へないでください。**
- ・作品は原則として壁にかけられる形状のものとし、**立体作品は不可**とします。
- ・額の飾りつけは、壁に釘を打って作品を掛ける方式が一般的です。ニコンプラザ大阪 THE GALLERY、キヤノンギャラリー大阪、富士フィルムフォトサロン大阪、オリンパスギャラリー大阪での展示の場合はギャラリー担当の方の指示に従って下さい。また、αプラザ(大阪)ギャラリースペース、リコーイメージングスクエア大阪、富士フィルムコミュニティギャラリーでの額の飾りつけは、マグネット式フックを使った展示方法になります。
- ・ギャラリーを傷める可能性のある展示方法は厳禁です。大型の釘や木ネジは壁面を痛めるため細めのもの(直径 2mm 以下)をお使いください。また、糊が残る両面テープによる直貼りは禁止ですので、直貼りする場合は虫ピンやプッシュピン、パーマセルテープをお使いください。
- ・作品はワイヤーなどで吊ることはできません。また、額のヒモ吊りは不可です。特殊な飾りつけや、重量のある作品の展示をお考えの方は、展示プラン票に詳しくご記入ください。
- ・額装をする場合、破損のおそれのある**ガラスの使用は避け、アクリル板を使用**してください。
- ・開催期間中における作品の汚損、破損及び損失、盗難について、実行委員会はその責任を一切負い兼ねますのでご了承下さい。

## ② 搬入搬出について

- ・ギャラリーごとに決められた搬入・搬出日時に作家本人が直接搬入・搬出を行ってください。作家本人の都合がつかない場合は代理人をたて、代理人の責任において搬入・搬出を行って下さい。やむを得ず、**本人・代理人が搬入搬出に参加できない場合はそれぞれ有償 1000 円で大阪写真月間事務局が代理対応します**。事前に事務局へメールか FAX で連絡の上、搬入日前日までに大阪写真月間事務局まで宅配便で送って下さい。事務局での代理対応時における作品の汚損、破損についてはその責任を一切負い兼ねますのでご了承下さい。また、作品を直接ギャラリーへ郵送する事や、事前に保管を依頼する事は堅くお断りします。

**【搬入搬出費の振込先】 りそな銀行堂島支店(店番 104)、口座名:オサカヤシゲツカン、普通口座・口座番号 0095489**

- ・搬入開始時間 10 分前までには各ギャラリーに直接集合し、1 時間程度で搬入を完了させて下さい。搬入搬出時の遅刻、急な出品取り止め等は、展示会場や他の作家に多大な迷惑をかけますので、くれぐれもご配慮下さい。やむなく遅れる場合は必ず大阪写真月間事務局まで連絡を入れてください。
- ・作品の梱包材は会場でお預かりできます。
- ・展示プラン票は搬入当日に各自でもお持ちください(郵送される方は先にコピーをとっておいてください)
- ・展示期間中、会場当番をお願いします。
- ・ギャラリー内での撮影は禁止です。ご自身の展示作品を記録撮影する場合は搬入搬出時をお願いします。また、展示会場には、個人的に用意した感想ノート、名刺等を置くことはご遠慮ください。
- ・展示に関するお問い合わせ等は、大阪写真月間事務局までお願いします。各ギャラリーにお問い合わせいただいても判断できません。